V



榛沢小学校3年 根a 岸 ŧ カノン

ん手のつか本さんのお話を聞きました。 車いすバスケットボー

わたしたちの前で、

バスケッ

· トボー

学校まで車いすで行くのが大へんです。 がふじゆうになったわけが心にのこりま それに、足がうごかなくなったらすごく あるけないと聞いて、 かなしいです。 した。わたしも足がふじゆうになったら、 した。つか本さんがじこで、 つか本さんの話の中で、 なみだが出そうで わたしは、 もう]|どと

きなくなってしまって、 ルに出会いました。車いすバスケッ います。大すきだったバレーボー ールのれんしゅうをいっぱいして、 ある日、車いすバスケットボ 車いすの生かつ ルがで

ラリンピックに出られるようになりまし

ました。 ずっしりとおもかったです。 ばった人の思いが、つまっていると思い どうメダルをさわらせてもらいました。 その時にもらった、大きくておもたい テンになって、すごいなあと思いました。

とても上手でした。わたしは、 くれました。車いすにのっているのに、 用の車いすでドリブルやシュー あるけるのに、ドリブルがうまくできま したのだと思います。 つか本さんもたくさんれんしゅう ちゃんと トをして

車にものれます。

家では買い物などいろ

つか本さんは、車いすにのっていますが、

いろできます。

れには、いっぱいからだをうごかしたり、 きができるので、見ならいたいです。そ しっぱいしてもくじけないでれんしゅう いくの時間にてつぼうを

lefter

ありがとうの手紙

美

咲 ^さん

ませんでした。わたしも、つか本さんの ように、どりょくをして、さか上がりが いろいろなことができるよ つか本さんのようにどり さか上がりができ

小学校高学年の部

明戸小学校 6 年 (現中学校 1 年) きて 茂 木

私の勉強机は、二年がかりで、おじいちゃん

が作ってくれました。なぜならおじいちゃんは、

病気で、体の調子がいい時に、少しずつ、作っ

お姉ちゃんの時には、入院していて、作れな

かったので、私の机を作るのが、おじいちゃん

の夢だったそうです。おじいちゃんは、私が三

私は、おじいちゃんが作ってくれた机を、大

ていたからです。

年生の時に亡くなりました。

切に使っていきたいと思います。

おじいちゃん、ありがとう。

天国のおじいちゃんへ

さいごまでがんばれる人になりたいです。 うになると思います。あきらめないで、

パラリンピックに三回も出てキャプ すごくがん

ふかや必読書 30



゙さっちゃんのまほうのて』 たばた せいいち

右手の指がないため、ままごと遊びの お母さん役をやらせてもらえないさっ ちゃん。指のない自分の手に動揺し やがて現実を乗り越え力強く歩き始め るさっちゃんの姿が描かれています。



藤沢小学校 1年 くりはら おとね きん

さつちゃんへ

さっちゃんがてのゆびがないこと、おままごとで おかあさんのやくにしてもらえなかったこと、かわ いそうだなっておもったよ。

でも、さつちゃんはゆびがなくてもみんなとおな じ。さっちゃんがてをあらうとき、ずこうでえのぐ をつかうとき、いつでもたすけてあげるよ。ともだ ちにな3うね。

やった時、 できるようになりたいです。 したりすることが大じです。 をすれば、 この前のたい つか本さんは車いすのいろいろなうご わたしは、

つか本さんも、

毎日かなしかったと思

古より未来を見据える

とみた 富田

かずぉねれ

古代人

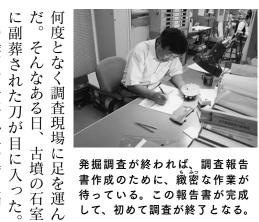
ح

Ø

の書籍を読み漁り、遺跡を巡っの書籍を読み漁り、遺跡を巡っ部で活躍したが、合間に考古学夢中になった。花園中では野球 代の遺跡にはよくある打製の石生が学校に持ってきた1つの石生が学校に持ってきた1つの石生が学校に持ってきた1つの石 夢中になった。発だが、その奇 ては土器や石器を採集した。 高校生になり机上の勉強では その奇妙なフォルムに

発掘調査が終われば、調査報告 書作成のために、緻密な作業が 待っている。この報告書が完成 して、初めて調査が終了となる。

かせ、



あり、

夢なき者は理想なし標念なき者は実行なし実行なき者は実行なし対画なき者は実行なしでえた幸福を求める者は幸福を求める者は

の痕跡は文字とは別の形で、明 人々の暮らしは連綿と続き、そ 人々の暮らしは連綿と続き、 そ しかし、 しかし、 とない人の存在を、 闇

駆ける古の人々の姿があるその眼差しの先には、野

。 山 を

な気がした。その喜びから、もられた人物と会話ができたようているにも拘わらず、古墳に葬その瞬間、千年以上の時を隔て

痕

跡

か

5

の

復元

Ŕ

その痕跡を丁寧に解きほぐ

し、古代の人々の姿を呼

が戻す。

考古学研究者

富田

和夫

の炎天下で汗だくになりながらを復元するのが考古学だ。真夏瞭に地下へ残されている。それ

夢七訓

夢七訓 ※渋沢栄一が残したとされる

う逃れることはできなか

つ

た

で本格的に学んだ後、 としての考古学を大学 職業として考古

書は数多く、古代の土器の専門上げた論文や遺跡発掘調査報告史に残る調査にも携わった。仕 で全国を飛び廻る。 家として、 学に携わるようになった。 調査事業団で、 きたばかりの埼玉県埋蔵文化財 した遺跡は数十に及び、 研究会や講演会など 考古学 調査

れがちだ。だが、その本質は過代を学ぶ後ろ向きの学問と捉わ歴史学、特に考古学は古い時 見据える学問だ。 去の事績を解き明かし、れがちだ。だが、その木 人が存在する。 また醍醐 語らせるか。 味でもある 「人」を如何に輝 歴史には全て それ 未来を

どうにも満足できなくなっ

で発掘調査があり、

学校帰りに

度その頃、

花園の黒田古墳群

(本文中の敬称は本人の承諾を得て省略しています)